



平成30年度  
西山小学校  
学校だより

杉

第29号  
平成31年2月8日(金)  
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

## 一人ひとりの向上が見られたスキー教室

1月31日(木)の「校内スキー教室」は、時折雪が舞い、視界が悪くなることもありましたが、子どもたち全員が参加し、無事実施することができました。

事前調査をもとに、能力別に班編成をし、各班に複数の指導者がついて個別の対応ができるようにして練習を行いました。班によっては、能力に応じて2つのグループに分けて指導するなど、子どもたちの実態に応じた指導を行っていました。子どもたちは、指導者の話をよく聞き、まじめに練習に取り組んでいました。

その成果か、午後になると多くの子どもたちが、1つ上の段階のコースで練習をしていました。1・2年生にも、中・上級者向けの「カモシカAコース」を滑る子が出てきました。子どもたちの練習に取り組む姿勢と技能の向上には、とても感心しました。

忙しい中、指導員としてご協力いただいた保護者の皆さんや地域の方に、心より感謝申し上げます。



## 心の中の鬼を追い出そう ～全校のつどい(豆まき集会)～

2月3日が節分、翌4日が立春ということで、暦の上ではもう春になりました。学校では、一足早く1日(金)に、年男・年女になる5年生の企画・運営により「豆まき集会」を行いました。5年生が進行をし、節分や豆まきのいわれについての話や節分に関連するクイズを行い、その後、各学年の代表から自分の「追い出したい鬼」の発表をしました。

● 忘れんぼう鬼 ● 宿題を進んでやらない鬼 ● うっかり鬼 など『追い出したい鬼』とその理由やそのためにどうするかなどを発表しました。

最後に、5年生4名がステージから豆をまきました。ステージ下にいる他の学年の子どもたちはその豆を懸命に拾っていました。

今回は、「追い出したい鬼」を追い出すために、自分はどうするかということも考えていたので、みんな心の中の鬼を追い出せるものと思います。



今週に入り、本校でも1名が「インフルエンザ」に罹患しました。

福島県内では、罹患者が減少しているもののまだまだ注意が必要だということです。

本校では、引き続き「うがい・手洗い」「手指の消毒」「バス利用時のマスクの着用」を励行しています。ご家庭でも、健康管理に目を配っていただくようお願いします。

